（訂正とお詫び）

会誌「プレストレストコンクリート」第 67 巻 3 号掲載の短期連載「プレストレストコンクリートの勧め」の記事につきまして，執筆者より誤記に対する訂正がありましたので，お知らせいたします。訂正してお詫び申し上げます。

（誤） 初回が奈良で開催され

↓

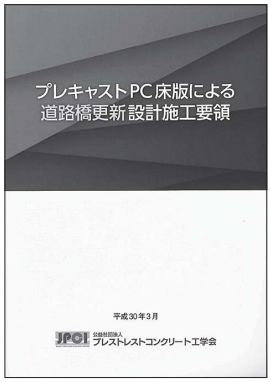
（正） 第 2 回が奈良で開催され

刊行物案内

プレキャスト PC 床版による道路橋更新設計施工要領
平成 30 年 3 月

本工学会は，平成 28 年 3 月に「更新用プレキャスト PC 床版技術指針」（以下，「技術指針」という。）を策定しました。道路橋床版更新工事の実施に際しては，この「技術指針」を補完する具体的なプロセスを盛り込んだ設計施工要領の必要性が認識され，引き続き「更新用プレキャスト PC 床版技術検討委員会（その 2）」（委員長：池田尚治 ㈱ 複合研究機構　横浜国立大学名誉教授）を設立し，設計施工要領の策定に取り組んでまいりました。このたび平成 30 年 3 月に策定しました「プレキャスト PC 床版による道路橋更新設計施工要領」は「技術指針」の基本理念に基づいた詳細な設計と施工の要領が示されており，鋼部材についても詳述されています。

是非お手元に置いてご活用ください。



目次構成

1 章　総則
2 章　調査・計画
2.1　調査の目的
2.2　既往資料の調査
2.3　既設構造物の変状調査
2.4　既設構造物の周辺環境調査
2.5　既設構造物の形状調査
2.6　既設鋼桁の調査
2.7　計画
3 章　設計
3.1　設計の基本事項
3.2　橋軸直角方向の設計
3.3　橋軸方向の設計
3.4　端部場所打ち部の設計
3.5　耐久性に関する検討
3.6　プレキャスト PC 床版と鋼桁の接合部
3.7　構造細目
3.8　橋面，壁高欄および付属物に関する留意点
3.9　その他の留意点
4 章　施工
4.1　施工の基本事項
4.2　プレキャスト PC 床版の製作
4.3　プレキャスト PC 床版の運搬
4.4　既設床版の撤去
4.5　プレキャスト PC 床版の架設
4.6　床版相互の接合
4.7　床版と鋼桁との接合
4.8　場所打ち部の施工
4.9　橋面工
5 章　鋼部材の診断・対策
5.1　鋼部材の調査・計画
5.2　鋼桁の設計手法および安全性に対する診断・対策
5.3　鋼部材の疲労に対する診断・対策
5.4　鋼部材の腐食に対する診断・対策
5.5　支承の診断・対策
参考資料
参考 1　設計例（床版，壁高欄）
参考 2　その他（壁高欄施工例，過去の輪荷重走行試験結果）

（全 248 ページ）

定　　価 8,147 円（税込）／送料 300 円
会員特価 6,000 円（税込）／送料 300 円

公益社団法人　プレストレストコンクリート工学会